

# 施策評価結果の見方

令和3年度 行政評価（施策マネジメントシート）

<b>施策No. 施策名</b>	後期基本計画（令和元年度～令和4年度）における施策番号と施策名を記載しています。
主管課名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策主管課名（令和2年度現在の組織名）</li> <li>・ 施策主管課長名・電話番号</li> <li>・ 施策の関係課名（令和2年度現在の組織名） を記載しています。</li> </ul>
主管課長名	
関係課名（組織順）	
目的	施策の「対象」、「意図」、「施策の方向」を記載しています。 ※後期基本計画（令和元年度～令和4年度）から引用
対象意図	
施策の方向	

< 施策と関連するSDGsの目標（ゴール） >

1 貧困を	0 産業と技術革新の	11 住み続けられる	13 気候変動に	17 パートナリシップで
施策と関連するSDGsの目標（ゴール）を記載しています。 ※後期基本計画（令和元年度～令和4年度）から引用				

## 1 令和2年度の振り返り — 取組実績（DO）

施策の成果向上に向けた主な取組実績	
施策における2つのアクション（①横断的連携による施策の推進 ②調布のまちの魅力発信）	
（基本的取組No. 及び名称） 令和2年度の施策の成果向上に向けた主な取組実績について、後期基本計画（令和元年度～令和4年度）に位置付けた各施策の基本的取組毎に記載しています。	
<b>①横断的連携による施策の推進</b> 施策を推進するうえで、施策間連携、自治体間の広域連携、市民・市内団体等の多様な主体との連携に取り組んだ事項について記載しています。 ■連携テーマ●「 _____ 」 後期基本計画（令和元年度～令和4年度）に位置付けた「重点プロジェクトを横断して取り組むテーマ」※を推進するうえで、施策間連携、自治体間の広域連携、市民・市内団体等の多様な主体との連携に取り組んだ事項について記載しています。 ※「テーマ1 地域共生社会の実現に向けた取組」、「テーマ2 にぎわいとのおいのあるまちづくり」、「テーマ3 2019年・2020年を契機としたレガシーの創出」、「テーマ4 パラリンピックレガシーの創出」の4つの連携テーマのうち、施策に関連するテーマについて記載しています。	
<b>②調布のまちの魅力発信</b> 施策の取組において、市内外に向けて特にアピールできる取組成果、地域資源、強みなどについて記載しています。	

< 令和2年度における施策の成果についての総括 > 令和2年度における顕著な成果や取組実績など、施策の成果の振り返りについての総括を記載しています。	
---	--

まちづくり指標	基準値 (基準年度)	単位	実績値		目標値 令和4年度
			令和元年度	令和2年度	
1（指標1）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後期基本計画（令和元年度～令和4年度）における施策のまちづくり指標について、基準値と実績値、目標値を記載しています。</li> <li>・ 一部の指標では、指標を把握するための調査等が国等による複数年ごとの実施であるなどの理由により、令和2年度の数値が未把握（「-」表示）となっている場合があります。</li> </ul>				
2（指標2）					
3（指標3）					
【特記事項】	令和2年度におけるまちづくり指標の実績値について補足すべき内容（未把握の理由、大幅な変更の理由など）がある場合は記載しています。				

## 2 令和2年度の振り返り — 評価 (CHECK)

### ◆施策の成果向上に向けて、令和2年度に実施した取組に対する評価

※コロナ禍を踏まえたプロセス、実績、成果の総合的な評価

総合評価	S:「実施した取組において顕著な成果が得られた。」 A:「実施した取組において予定した成果が得られた。」 B:「実施した取組において一定程度の成果が得られた。」 C:「実施した取組において予定した成果が得られなかった。」 D:「実施した取組において成果が得られなかった。」
理由	上記の「令和2年度における施策の成果についての総括」の内容を踏まえ、施策の成果を5段階 (S~D) で評価し、その理由を記載しています。 ※令和2年度の総合評価は、コロナ禍に伴う影響をはじめ、コロナ禍における取組プロセス、取組実績及び成果を総合的に考慮して行っています。

## 3 施策の方向 — (ACTION)

### ◆コロナ禍の影響等を踏まえた現基本計画期間内 (令和4年度まで) における施策の主な課題と取組の方向

・左欄と右欄において、丸数字で対になるよう記載

主な課題	取組の方向
<p>コロナ禍の影響等を踏まえ、現基本計画期間内 (令和4年度まで) の各施策における新たな課題や継続的な主要課題等の記載と併せて、それらを踏まえた取組の方向を記載しています。</p>	

### ◆デジタル技術を活用した利便性向上や事務の効率化に向けた今後の取組 (オンライン活用、ペーパーレス化、電子申請による手続など)

※重点プロジェクトに関連する取組 (★印)、新規の取組 (●印)、拡充の検討を要する取組 (○印)、左記以外の取組 (・印)

<p>デジタル技術を活用した利便性向上や事務の効率化に向けた取組について、今後重点的に推進すべき取組や、新規又は拡充の検討を要する取組について記載しています。 ※重点プロジェクトに関連する取組は、冒頭に「★印」を記入しています。 ※新規の取組は冒頭に「●印」、拡充の検討を要する取組は「○印」、左記以外の取組には「・印」を記入しています。</p>
---

## 4 次期総合計画期間を含む中長期的な施策の方向 (2030年代を見据えた方向)

### ◆施策を取り巻く状況 (国、東京都・近隣自治体の動向など) を踏まえた取組の方向

※法改正・制度改正などに加えて、「フェーズフリー」、「スマートシティ」など多角的な視点も含めた状況や方向を記載

・右欄は左欄に対応する丸数字を記載

	市政に与える影響	左記を踏まえた市の対応課題・取組の方向
全国的な潮流・傾向等	<p>施策を取り巻く社会経済等の環境の変化や、施策に関する社会潮流、全国的な傾向、国、東京都・近隣自治体の動向等を記載しています。また、それらを踏まえた市としての今後の対応課題や取組の方向について記載しています。</p> <p>なお、法改正や制度改正などに加えて、「フェーズフリー」、「スマートシティ」など、近年における社会の新たな動向も含めた多角的な視点からの状況や方向を記載しています。</p>	
東京都や近隣自治体の動向等		
その他		